

国内最大級\*のホテル×エンタメ施設からなる  
超高層複合施設「東急歌舞伎町タワー」  
2023年4月の開業に向け、2～5階の主要大型テナントを決定

東急株式会社  
株式会社東急レクリエーション

東急株式会社および株式会社東急レクリエーションが新宿歌舞伎町で開発を進めている「東急歌舞伎町タワー（以下、「本施設」）」は、ホテルおよび映画館・劇場・ライブホールなどのエンターテインメント施設などからなる、地上48階・地下5階・塔屋1階、約225mの超高層複合施設です。

今般、2023年4月の開業に向け、1～5階の店舗等のうち、2～5階に出店する主要大型テナントを決定しました。各テナントの概要は以下の通りです。

■2F エンターテインメントフードホール 株式会社浜倉的商店製作所

新しい横丁ブームの元祖「恵比寿横丁」、「渋谷横丁」などを手掛けた株式会社浜倉的商店製作所が運営する歌舞伎町の次世代エンターテインメントフードホール。「祭り」をテーマに食と音楽と映像が融合し、日本全国の文化発信の場、歌舞伎町の新たな交流拠点となることを目指します。

■3F アミューズメントコンプレックス 株式会社バンダイナムコアミューズメント

世界的に有名な「エンターテインメントシティ歌舞伎町」に相応しいアミューズメント、フード、イベント等を組み合わせた新業態「アミューズメントコンプレックス」を展開。POPなネオンに囲まれた空間でバンダイナムグループが取り扱うIPコンテンツをさまざまな角度から体験することで、訪れた方が好きなコンテンツに出会い、楽しみ尽くすことができる場を提供します。

■4F 次世代型アトラクション体験施設 株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントと株式会社ソニー・ミュージックソリューションズが共同で、テクノロジーとエンターテインメントを掛け合わせた、これまでにない次世代型アトラクション体験施設を実現。世界を代表する都市“新宿”から、リアル体験とオンライン参加が融合する全く新しいエンターテインメントを発信します。

■5F ウェルネスエンターテインメント施設 合同会社新宿MILANO 05

新しい大人の嗜みを体感できる「美と健康」をテーマにしたラグジュアリーなウェルネスエンターテインメント施設が誕生。トレーニングジムやプライベートサウナ、テラスプールなどが配置されるウェルネスゾーンと、オープンキッチンなどからライブ感が溢れ、上質な食やお酒を味わえるホスピタリティ高いレストランを併設。施設会員さまを中心としたお客さまのライフスタイルに合わせたウェルビーイング体験を提供します。



▲各テナントイメージ

1～5階の店舗等は「エンターテインメント&レストラン」として、各テナントや本施設内各用途と連動し、本施設のコンセプト「“好きを極める場”の創出」を実現する施策を推進します。今後、オフィシャルサイト(<https://tokyu-kabukicho-tower.jp>)を通じて、開業に向けた各種情報を発信していきます。詳細は、別紙の通りです。

## 【別紙】

### ■各テナント詳細

#### 【2F エンターテインメントフードホール 株式会社浜倉的商店製作所】



新しい横丁ブームの元祖「恵比寿横丁」、「渋谷横丁」などを手掛けた株式会社浜倉的商店製作所が運営する歌舞伎町の次世代エンターテインメントフードホール。

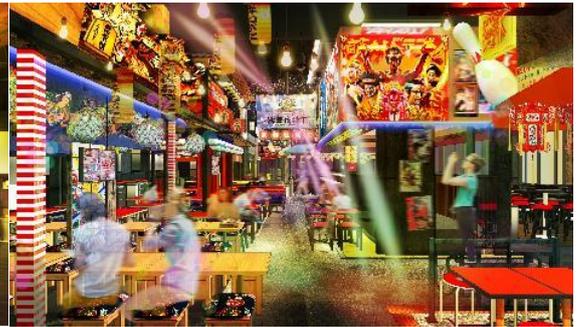
▲企業ロゴ

「祭り」をテーマに食と音楽と映像が融合した全10店舗の食祭街として、日本全国の地域料理やB級グルメ、丼、麺、焼鳥、餃子、お酒など「ソウルフード」が集結。

フードホール内に設置されたステージやDJブース、ミラーボール、LED、カラオケで毎晩様々なパフォーマンスやイベントを展開し、日本全国の文化発信の場、歌舞伎町の新たな交流拠点となることを目指します。



▲ステージからのイメージ ※施設名称は今後決定予定



▲フードホールイメージ

#### 【3F アミューズメントコンプレックス 株式会社バンダイナムコアミューズメント】



世界的に有名な「エンターテインメントシティ歌舞伎町」に相応しいアミューズメント、

▲グループロゴ

フード、イベント等を組み合わせた新業態「アミューズメントコンプレックス」を展開。POPなネオンに囲まれた空間の中に、主にアミューズメントエリアや飲食エリア、イベントエリアを設け、バンダイナムコグループが取り扱うIPコンテンツをさまざまな角度から体験することで、訪れた方が好きなコンテンツに出会い、楽しみ尽くすことができる場を提供します。



▲エントランスイメージ



▲飲食エリアイメージ

【4F 次世代型アトラクション体験施設 株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント】

**SonyMusic**

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントと株式会社ソニー・ミュージックソリューションズが共同で、テクノロジーとエンターテインメントを掛け合わせた、これまでにない次世代型アトラクション体験施設を実現。世界を代表する都市“新宿”から、リアル体験とオンライン参加が融合する全く新しいエンターテインメントを発信します。

▲企業ロゴ



▲施設イメージ

【5F ウェルネスエンターテインメント施設 合同会社新宿MILANO 05】

新しい大人の嗜みを体感できる「美と健康」をテーマにしたラグジュアリーなウェルネスエンターテインメント施設が誕生。トレーニングジムやプライベートサウナ、テラスプールなどが配置されるウェルネスゾーンと、オープンキッチンなどからライブ感が溢れ、上質な食やお酒を味わえるホスピタリティ高いレストランを併設。施設会員さまを中心としたお客さまのライフスタイルに合わせたウェルビーイング体験を提供します。

**MILANO 05**  
SHINJUKU MILANO 05 LLC.

▲企業ロゴ



▲テラスプールイメージ



▲レストランイメージ

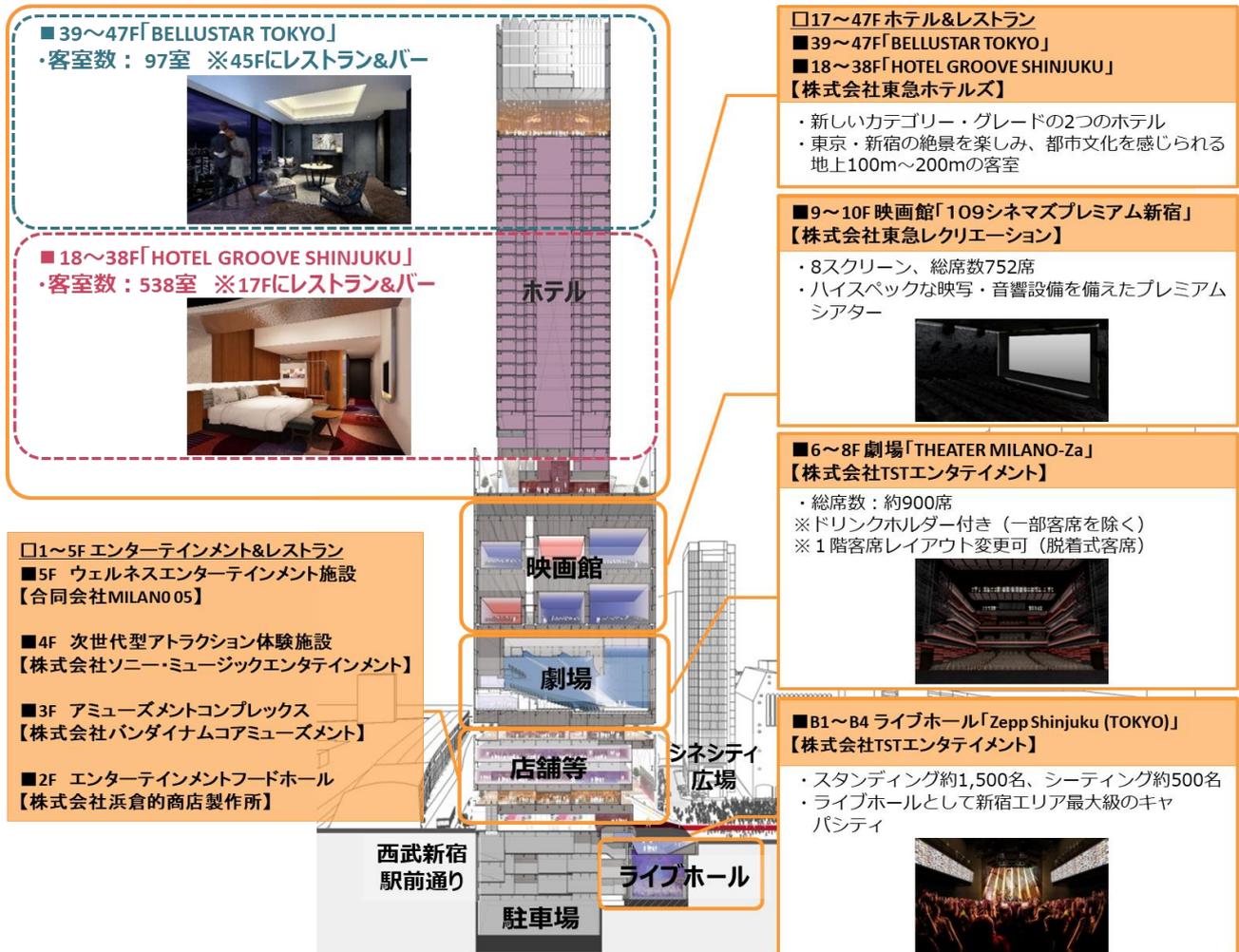
※本ニュースリリースに掲載されているパースは完成予想イメージです。今後変更となる場合がございます。

## 【参考】

### ■計画概要

施設名称	東急歌舞伎町タワー
事業主体	東急株式会社、株式会社東急レクリエーション
所在地	東京都新宿区歌舞伎町一丁目29番1、同番3(地名地番)
用途	ホテル、劇場、映画館、店舗、駐車場など
敷地面積	4,603.74㎡
建築面積	約3,600㎡
延床面積	約87,400㎡
階数	地上48階、地下5階、塔屋1階
高さ	約225m
設計者	久米設計・東急設計コンサルタント設計共同企業体
外装デザイン	永山祐子建築設計
企画・プロデュース	株式会社POD
施工者	清水・東急建設共同企業体
竣工	2023年1月11日(予定)
開業	2023年4月(予定)

### ■建築計画概要



## ■建築デザイン

歌舞伎町エリアにかつて川が流れていたことや、現在でも歌舞伎町弁財天が水を司る女神として祀られていることから、本エリアの根源的な要素である「水」を外観モチーフ「噴水」として継承しています。歌舞伎町の根底に流れる水のエネルギーが噴水のように天に伸びる姿や、水の持つ純粋さ、常に変化する柔軟さ、透明な水・白い水飛沫が多層に重なり合う優雅な姿を表現したデザインとなっています。日本で「水」を意味する文様「青海波」を導入し、窓のセラミックプリントや低層外壁アルミキャスト、アーチ窓などで表現しています。



▲本施設外観イメージ

## ■ブランドロゴ

ブランドロゴはデザインエレメントとロゴタイプを組み合わせて構成しております。

デザインエレメントは、外観モチーフである噴水の要素と、ピアノの鍵盤や音響機器のイコライザーといった、エンターテインメント性を内包し、ロゴタイプは、複数のブロックの組み合わせでできており、文化やコンテンツ、行き交う人々など、さまざまな要素からなる歌舞伎町の多様性を表現しており、ブランドロゴ全体で、本施設が本エリアと一体となりさらなる賑わい創出に寄与していきたいという願いを込めました。

デザイン  
エレメント

ロゴタイプ



▲ブランドロゴ

## ■コンセプト

本施設では、「好きを極める場」の創出」をコンセプトに掲げています。ホテルとエンターテインメントの複合施設という特性を活かし、「見出す～育てる～羽ばたかせる」といった新たな「好き」を生み出すストーリーづくりに取り組みます。そして、リアルとオンラインを通じて、それらのストーリーと合わせながら、「好き」に出会う機会や、そこに集う方々の「好き」への情熱が交感される場を創出することで、極められたさまざまな「好き」の想いとともに街の未来や文化、延いてはさらなる多様性を紡いでいくこと(MASH UP)を目指します。



▲コンセプト図

## ■歌舞伎町一丁目地区開発計画(新宿TOKYU MILANO再開発計画)概要

歌舞伎町一丁目地区開発計画(新宿TOKYU MILANO再開発計画)では、東急歌舞伎町タワーの整備と合わせて、まちづくりへの貢献として、空港連絡バスの乗降場整備や、西武新宿駅前通りのリニューアルなどを実施するとともに、隣接するシネシティ広場を中心とした公共空間と本施設が一体となったエリアマネジメントを地域団体と連携して実施し、まちの回遊とにぎわいを創出していきます。



▲シネシティ広場と連動したイベントイメージ(映画イベント)



▲まちづくりへの貢献